



登別市 地獄谷



室蘭市 白鳥大橋



白老町 倶多楽湖

## 当金庫のドメイン地区のご紹介 (室蘭市・登別市・白老町)

室蘭信用金庫経営企画部

2024年10月



# 1. 室蘭市（北海道のものづくり工業都市）

## ○室蘭市の概要

室蘭市は、港湾と工業を中心に発展してきた、北海道有数の工業都市です。室蘭港は入江地形による天然の良港であり、港内は静穏・広大で、かつ水深が確保され、2024年度は7隻の豪華客船が寄港しております。また、地球岬などの景勝地が身近にあり、産業と自然が共存する魅力あるまちです。

高度なものづくり技術や、産業・生活を支えてきた港・海、知の拠点である大学など、地域資源を最大限に活かしたまちづくりを進めております。

|        |           |      |             |
|--------|-----------|------|-------------|
| 人口     | : 75,538人 | 世帯数  | : 43,073 世帯 |
| 最高気温   | : 31.8℃   | 最低気温 | : -7.8℃     |
| 年間平均気温 | : 14.0℃   | 最深積雪 | : 29 cm     |



## ○室蘭市の産業

室蘭市は、室蘭港を中心として、100年以上にわたり製鉄、製鋼、石油精製、造船等によって培われた高度な技術を有する企業の集積により発展し、鉄鋼業を中心として、北海道全体の製造品出荷額の約2割を占めるなど、北海道の代表的な工業都市です。

北海道全体に比べて製造業の比率が高く、地域経済の中心として他産業に対する波及効果を産み出しているほか、域外収支黒字産業として重要な位置を占めております。

また、市内には、国立大学法人室蘭工業大学が立地しており、ものづくり人材の養成はもとより、地域企業への技術シーズの提供や共同研究の実施など産学連携も展開しております。

近年では、上記で培われた製造技術を用いて、航空宇宙産業への挑戦や脱炭素に向けた水素関連事業、洋上風力事業にも注力しており、今後の地域への波及が期待されている。

## ☆ 室蘭市の魅力ポイント！！

- ・年間を通して、気温が安定しており、夏場は涼しく、冬は雪もあまり積もらず温かい。
- ・海と山の両方が近く、海では釣り・サーフィン・ヨット・イルカウオチング、山ではスノーボード・登山・キャンプが可能。
- ・人口密度が北海道内で札幌に次いで第2位であり、複数の商業施設があるほか、教育関連施設も複数有する。
- ・室蘭やきとり、カレーラーメンなどの独自のグルメ文化あり。
- ・住みよさランキング2024 北海道内3位

# 1. 室蘭市（北海道のものづくり工業都市）

## 【室蘭3大グルメ】

室蘭やきとり～豚肩ロースと玉ねぎを交互に串に刺したやきとり。洋がらしがマッチ！

カレーラーメン～濃厚なカレースープと太ちぢれ麺にチャーシュー、ワカメなどが美味しい！

クロソイ～室蘭の「市魚」とされ、地元の漁港で養殖もされている。コリコリとした歯ごたえが美味！



## 【買い物スポットが充実】

モルエ～西胆振最大のショッピングセンター、スーパーの他にツタヤ、スターバックス、ユニクロ、家電、ホームセンター、飲食店などが連なる。

その他にも、メガ・ドンキやイオン、ニトリなど買い物スポットがたくさん！！



## 【日本五大工場夜景】室蘭工場夜景

鉄鋼所、造船所、製油所などの大きな工場が港を囲むようにと立ち並んでおり、夜になると安全稼働のために周囲を強い照明で照らします。そのため、まるで宝石を散りばめたような強烈な輝きとなり、SF映画に登場する近未来世界のような光景が展開されます。



## 【代表的な観光地】室蘭八景

室蘭の代表する景勝地の総称。室蘭港の夜景、測量山からの眺め、大黒島、絵鞆岬、金屏風・銀屏風の断崖絶壁、マスイチ浜、地球岬、トッカリシヨの八か所を指します。

どこも魅力的な観光スポットですので、一度見てみる価値あり。



<地球岬>



## 【市内にはたくさんの施設が、ございます！】

まずは、教育関連施設では、屋内で遊べる「きらん」、プラネタリウムや科学館と

図書館がある「えみらん」、道内最古の水族館もあり、子育てや学びの場として活用できます！

続いて、スポーツや娯楽施設では、キャンプもできる公園『だんパラ』や屋内ランニング施設やジムを備えた「栗林商会

アリーナ」、FIFA基準の人工芝サッカー場やスケート場、ボウリング場、映画館といった様々な施設が室蘭市内には、ございます！！

また、総合病院を市内に3つ抱えがあり医療介護施設が充実、幼稚園・保育所は市内に22箇所ございます。

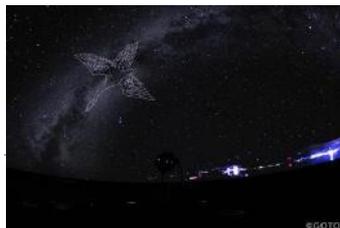
「きらん」屋内施設

「えみらん」プラネタリウム

「だんパラ」広場

栗林商会アリーナ

ボウリング場・映画館



## 2. 登別市（北海道の鬼と温泉の都市）

### ○登別市の概要

登別市は、北海道の太平洋岸に位置し、四季の変化に富んだ自然環境が豊かなまちです。

市の北東部に、登別温泉・カルルス温泉があり、古くから観光温泉郷として栄えてきました。

北海道で有数の工業地帯である室蘭工業圏の一翼として発展するほか、登別漁港・鷺別漁港などの漁港があります。

また、観光客向けに水族館やクマ牧場といったテーマパークも有しております。

|        |           |      |             |
|--------|-----------|------|-------------|
| 人口     | : 44,027人 | 世帯数  | : 23,866 世帯 |
| 最高気温   | : 32.2℃   | 最低気温 | : -15.0℃    |
| 年間平均気温 | : 9.0℃    | 最深積雪 | : 61 cm     |



### ○登別市の産業

登別市は、自然湧出量1日約1万トンの豊富な湯量と多種の泉質を誇る登別温泉や国民保養温泉地として国から指定されたカルルス温泉を有し、宿泊業など観光関連産業を中心に発展を続けてきた国有数の観光都市です。

観光客入込数は、国内外から年間約400万人の観光客が訪れていたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和以降は急激に減少したものの、入出国水際対策の緩和等により、令和4年度は約234万人にまで回復しております。

また、太平洋に面しており、森林も市の総面積の70%を超えるなど、豊かな自然に恵まれ、農業や漁業の一次産業も活発に展開されている。さらに、北海道有数の工業地帯である室蘭工業圏の一翼を担うまちとして、ものづくり産業の高い技術力を生かしたさまざまな製品も生産されております。

### ☆ 登別市の魅力ポイント！！

・やはり登別温泉。温泉のデパートと称され、1つの温泉地で9種類の泉質が湧出する場所は日本でも大変珍しい。

・登別マリンパークニクス(水族館)、登別クマ牧場、登別伊達時代村の3大テーマパークがあり、市民は、割引を受けれる。

・漁港を有しており、ウニやカニといった海の幸が豊富。

## 2. 登別市（北海道の鬼と温泉の都市）

### 【辛さが魅力】登別B級グルメ

「地獄谷」に代表される通り、登別は地獄や閻魔様などが身近であり、その名前をモチーフにした激辛グルメがあります。

閻魔焼きそば～ピリ辛でも胡麻のコクが残る辛みとうまみが共存するやきそば  
地獄ラーメン～鬼をイメージしたスパイシーなラーメン。一味唐辛子で辛さが倍増！！



### 【温泉のデパート】登別温泉

知名度・人気度ともに北海道を代表する登別温泉は、自然湧出量1日1万トン、温度45～90℃の高温で、9つの種類の泉質が湧くという世界的にも珍しい温泉地。古くから湯治場として利用され、現在では世界中から観光客が訪れる一大温泉地となっています。



### 【3大テーマパーク】

登別クマ牧場～愛嬌と迫力たっぷりの約100頭のヒグマに出会うことができます。

登別マリンパークニクス～人気の水族館。イルカなどのパフォーマンスやペンギンのお散歩パレードなどを開催。

登別伊達時代村～一歩踏み込めば、そこは江戸時代。カラクリ満載の忍者屋敷やショーを開催。

### 【買い物スポットが充実】

市内には、イオン登別とアークス登別の2つの大型ショッピングセンターがあります。

ロードサイドには、大手飲食チェーン店が連なっているほか、ドラッグストアやホームセンターもごさいます。



### 【様々なアクティビティが充実！】

自然環境が豊かであり、いろいろな体験が可能。市民プール「らくあ」では、25mプール以外にも、歩いて動けるプールや未就学児用の浅いプールもごさいます。岡志別の森運動公園

では、野球場の他にランニングコースやパークゴルフ、テニスコートが利用可能。鉱山町にある「ふおれすと鉱山」では

沢登りや野鳥観察など、アウトドア体験が出来るほか、市内に近い「キウシト湿原」では、ホテルの観察が出来ます。「サンライバスキー場」は、スキーとスノーボードが楽しめ、帰りに温泉によることも出来るスポットです。また、市内には大型の病院が複数あり、医療機関も充実しております。幼稚園・保育所は市内に15箇所ごさいます。

「らくあ」のプール

「サンライバスキー場」

「岡志別の森運動公園」

「ふおれすと鉱山」

「キウシト湿原」



# 3. 白老町（北海道の食とアイヌ文化の町）

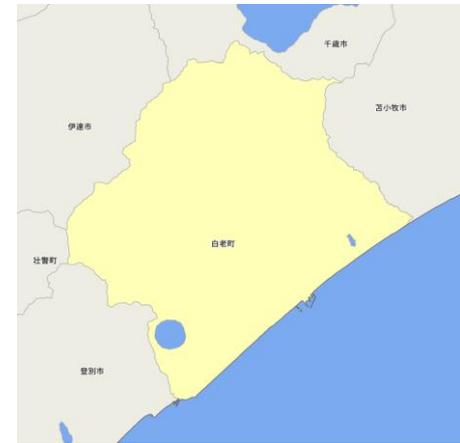
## ○白老町の概要

白老町は、2020年7月12日にウポポイ(民族共生象徴空間)が開業するなど、「アイヌ」の歴史と文化が息づくまちです。

広大な海山、豊かな自然に囲まれ、その自然の中で育ったブランド和牛の「白老牛」や「虎杖浜たらこ」をはじめ豊富な海・山の幸がある食材の宝庫です。

公共用水域水質測定結果で水質の湖沼部門で全国1位に輝いた倶多楽湖(クッタラ湖)を有し、水資源が豊富。日本製紙の製紙工場があり、虎杖浜温泉といった温泉もあります。

|        |           |      |           |
|--------|-----------|------|-----------|
| 人口     | : 15,299人 | 世帯数  | : 9,203世帯 |
| 最高気温   | : 32.0℃   | 最低気温 | : -16.3℃  |
| 年間平均気温 | : 9.3℃    | 最深積雪 | : 32cm    |



## ○白老町の産業

白老町は、目の前に雄大な太平洋を望み、水産資源が豊富であり、水産業ではスケトウダラを中心にさけ、毛ガニ、貝類が水揚げされ、優れた加工技術による品質の高い「虎杖浜たらこ」が有名、また全国有数の透明度を誇る倶多楽(クッタラ)湖、町の背後に広がるほぼ手つかずの原生林など美しい自然がいっぱいです。その中で農林業は北海道でも有数の黒毛和種「白老牛」の生産や養鶏(鶏卵)、シイタケなどの栽培が盛んです。一方、工業は、地方港湾白老港が整備され、製紙業をはじめ、食品製造業、機械器具製造業、精密機械製造業などが進出している工業団地があります。また、産業・流通の交通アクセスにも優れ、道央自動車道、白老港、新千歳空港に隣接しています。白老町は、道内を代表するアイヌ文化の伝承の地であり、2020年に「ウポポイ」(民族共生象徴空間)が開業し、多くの修学旅行生や外国人旅行者といった観光客が訪れております。

## ☆ 白老町の魅力ポイント！！

- ・おいしいグルメが多いまち。「白老牛」や「虎杖浜たらこ」の他にも、新鮮な卵や原木しいたけ、豊富なカニなどの海産物など、美味しいお店がいっぱいあります。
- ・海・山・川・湖の豊かな自然があり、豊富な泉質の虎杖浜温泉、キャンプやカヌー、ワカサギ釣りなど四季折々のレジャーを楽しむことができます。
- ・ウポポイがあり、アイヌ文化の体験が可能。

# 3. 白老町（北海道の食とアイヌ文化の町）

## 【食の宝庫】

白老町には、おいしいグルメがたくさんあります。「白老牛」と「虎杖浜たらこ」は、有名ですが、その他にも、新鮮なたまご、原木で育成したしいたけ、漁港からとれる毛ガニや貝類、昆布など。町内には白老牛を扱うレストランも多数ございます！



## 【民族共生象徴空間】ウポポイ

ウポポイは、白老町にある「民族共生象徴空間」の愛称。て国立アイヌ民族博物館、民族共生公園を整備。木彫り・刺繍・調理・弓矢・楽器作成など、さまざまな体験をすることが出来る施設となっております。また、プロジェクションマッピングショーなども開催されております。



## 【複数のスーパー有り】

地元スーパーを承継した「ラッキー」と「コープさっぽろ」といったスーパーがあるほか、小型ホームセンター「ニコット」や衣料・雑貨を扱う「サンキ」といった小売店舗もございます。隣町の苫小牧には、イオンモール苫小牧がございます。



## 【自然環境が充実】

白老町は水がきれいな湖を有し、夏場はカヌー、冬場はワカサギ釣りが楽しめます。その他にも、森林浴やキャンプも楽しめます。



## 【子育て支援施設も充実！】

町内には、廃校をリノベーションした「ナチュの森」があり、子どもたちが楽しく遊べる広場に加えて、遊具を備えた屋内で遊べる施設もございます。町内には白老の里山と言われる「萩の里自然公園」があり、散策を通じて四季折々の花が感じられ、町民プールでは、未就学児用の浅いプールやトレーニング室も併設しております。その他にも、引退した競走馬の乗馬体験ができる「ホースフレンドパーク」といった施設もございます。市内の医療体制は病院や複数の診療所がございます。幼稚園・保育所は市内に6箇所ございます。

「ナチュの森」の広場



「ナチュの森」の屋内施設



「萩の里自然公園」



「町民プール」の未就学児プール



「ホースフレンドパーク」



## 4. その他の情報

### ○ 西胆振地区からのアクセス

札幌へは日帰り可能、空港も1時間程度で行けます！

|         | 室蘭市                                      | 登別市   | 白老町                                      |
|---------|--|---|--|
| 札幌市まで   | 自家用車: 2時間<br>J R: 1時間30分<br>高速バス: 2時間10分 | 自家用車: 1時間40分<br>J R: 1時間10分<br>高速バス: 1時間50分 | 自家用車: 1時間20分<br>J R: 1時間<br>高速バス: 1時間30分 |
| 新千歳空港まで | 自家用車: 1時間10分<br>J R: 1時間<br>高速バス: 1時間30分 | 自家用車: 1時間<br>J R: 50分<br>高速バス: 1時間15分       | 自家用車: 40分<br>J R: 30分                    |

### ○ 各市町の移住支援メニュー(条件の詳細は、各市町HPを確認願います。)

| 支援メニュー          | 室蘭市  | 登別市  | 白老町  |
|-----------------|--|--|--|
| 移住支援金           | 最大100万円(東京圏から)                                 | 最大100万円(東京圏から)                               | 最大100万円(東京圏から)   |
| 結婚新生活応援<br>援助成金 | 1世帯あたり84万円以内<br>夫婦共に39歳以下かつ、世帯所得<br>400万円未満    | 1世帯あたり60万円以内<br>夫婦共に39歳以下かつ、世帯所得<br>400万円未満  | 1世帯あたり30万円以内<br>夫婦共に39歳以下かつ、世帯所得<br>400万円未満  |
| その他             | ・フェリー乗船料金割引<br>室蘭～青森航路が、通常運賃よりも<br>20%割引となります。 | ・住宅取得支援<br>空き家を購入し、解体・新築を<br>行う場合、25万円を上限に補助 | ・家賃サポート<br>町内民間賃貸住宅への入居者に対<br>して家賃の一部補助。最長2年間<br>40歳未満の若年世帯: 1万円/月<br>15歳以下のお子様がいる子育て世<br>帯: 1.5万円/月 |